



## 岩手 花巻 鉛温泉 藤三旅館

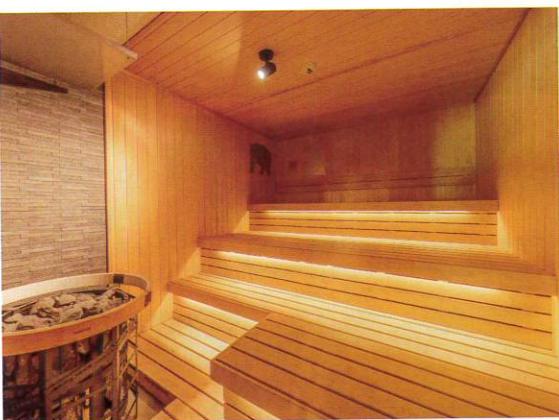
Highlight  
1

4つの浴場全てが  
源泉かけ流し

名物「白猿の湯」(上)は、深さ平均1.25mの立てる入浴温泉。基本は混浴だが、一部女性専用時間を持つ。そのほか、リニューアルオープンした内湯「白糸の湯」には、宮沢賢治の世界観で造られたフィンランド式サウナもある。

贅と粋を感じさせる総けやき造りの宿。宮沢賢治や田宮虎彦が愛した宿ともいわれる。開湯から600年の歴史ある名湯が自慢だ。

0198-25-2311 住 岩手県花巻市鉛字中平75-1  
室数 36室(14室) 温泉の種類 鉛温泉(単純温泉・アルカリ性単純高温泉)、源泉かけ流し 時 in 15:00  
out 10:00 ¥1泊2食付き17,900円 文 JR花巻駅からタクシーで約25分 (JR新花巻駅・花巻駅経由の無料シャトルバス有) ☎ 東北自動車道花巻南ICより約20分 P 80台 HP namari-onsen-ryokan.com



### おひとりさま フレンドリー情報

部屋で霜降り岩手和牛A5をすきやき、またはしゃぶしゃぶで堪能できるプラン(21,200円~)が用意されている。詳細はお問合せを。



積み重ねてきた歴史を感じる建物や内館。新しい物には到底真似しきとのできない唯一無二の雰囲気は、まるで物語に迷い込んだかのよう。宮沢賢治が愛した宿ともいわれる「鉛温泉 藤三旅館」。開湯から六〇〇年、現代では再現することのできない総けやき造りの本館は、ほかのどこにもない世界観。懐古的で温かみのある雰囲気は、訪れる人を穏やかに迎える。宿の真下からあふれるその湯は、「新日本百名湯」「日本温泉遺産」に選ばれるほどの上質な湯。シャワーから出るお湯までもが源泉を使っているため、心ゆくまで名湯を堪能できるだろう。温泉を楽しんだ後には、岩手県花巻産の野菜とお米、地元で採れる山菜やきのこ、三陸で獲れた海の幸をふんだんに使った料理を。贅沢な時の流れに身をさせて過ごしてみては。

### 歴史ある秘湯を堪能



青森十和田  
葛温泉

Highlight  
1

### 紡がれてきた 歴史を感じる

温泉水からも、客室からも、歴史を重ねてきた宿ならではの情緒を感じることができる。普段とは異なる、風情ある非日常の空間に入り込めば、さまざまなしがらみから心が解放されいくのを感じかもしれない。



Highlight  
2

青森の味覚を  
移ろう季節とともに  
いただこう



夕食は青森県産を中心とした旬の食材を使った、料理長自慢の会席料理。朝食はパンケットスタイルで健康的なひと皿が並ぶ。



緑に囲まれた居心地の良い素朴な温泉旅館。1918年の創業から、長きにわたって歴史を重ねてきた。レトロな雰囲気に包まれながら滞在できる。

0176-74-2311 住 青森県十和田市奥瀬野湯1 室数 35室(無) 温泉の種類 葛温泉(ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・炭酸水素塩・塩化物泉)、自家源泉・湧き流し 時 in 15:00 out 10:00 ¥1泊2食付き29,700円(入湯税150円別途) 文 ☎ JR青森駅からJRバスみずみ号「十和田湖」行きで約2時間8分(七戸十和田駅から無料送迎有・事前予約) ☎ 青森市から国道4号・103号経由で約1時間30分 P 60台 HP tsutaonsen.com

開湯されたのは平安時代  
歴史ある源泉湧き流しの秘湯を堪能

青森県の奥入瀬溪流入口の近くに併む「葛温泉」。平安から長きにわたって続くぬくもりのある温泉宿だ。同宿の温泉は日本でも珍しい「源泉湧き流し」の湯。

源泉の上に浴槽があり、湯船の底板から空気に触れていない源泉が湧き出して思つ存分に楽しむことができるだろう。

落ち着いた風情がある客室は静寂に包まれ、窓の外には四季折々を彩る景色が見られる。地元産の食材を使った素朴な料理を楽しみつつ、ひとり時間を存分に満喫したい。

温泉からも、客室からも、歴史を重ねてきた宿ならではの情緒を感じができる。普段とは異なる、風情ある非日常の空間に入り込めば、さまざまなしがらみから心が解放されいくのを感じかもしれない。